

地域交流会

安心して暮らせる地域作りを応援します

第1回 和歌山・黒潮温泉



第3回 納涼大会



第2・5回 三門忠司歌謡ショー



第4回 海遊館と天保山ハーバービレッジ



第2・5回 三門忠司歌謡ショー



第4回 海遊館と天保山ハーバービレッジ



六尾だより

難字・C.I 氏
(特養)

第11号

発行

社会福祉法人長寿会
京南市信達六尾547
TEL.0724-83-7260
www.chojukai.or.jp



地域に愛される

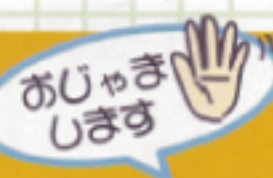
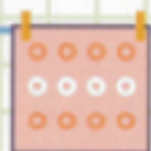
施設を目指して...

六尾地区対象の地域交流事業もこの4月で第6回を迎える事になりました。

長寿会は介護保険事業を行うだけではなく、本来の使命である「地域貢献」をもう一度見直し、地域住民の信頼を得て交流を深めていくことを目的にスタートしました。「六尾の郷があつて安心やな」と思っていただけのような施設を目指しています。介護職員がお手伝いすることで、体力に自信のない方、閉じこもりがちな方も安心して参加され、安全な催しが提供できればと思っています。

今後ともこの地域交流会を継続していき、私たちスタッフも次回の催しを心待ちにしています。終わりに、六尾地区の区長様、老人クラブ役員様、いつもご理解と協力有難うございます。

(事務長 A)



入居者のみなさんの1日



長寿苑は雰囲気も明るく、スタッフの方々もやさしい人ばかりで毎日楽しく忙しい毎日を送っています

PM 11:30 就寝

PM 6:00 TV観賞

PM 5:40 食事



PM 3:00 洗濯・物干し

PM 2:30 お風呂

PM 1:50 TV観賞



お得意の自転車でもどこへでも!!

PM 12:00 買物へ
(スーパー・駅)

AM 11:40 食事



「若い子には負けない!!」とメールをします

毎日コツコツと編み物をしています



AM 9:30 趣味



AM 8:00 3階廊下の拭き掃除
と
自室のそうじ

AM 7:00 起床

ケアハウス
T.K. 氏の1日

また、冗談を言ったりして、楽しい時間をみんなで共有できたなら...と、畳に座って新聞を広げ「こんなことあったんやって」と誰かが側にいると必ず声をかけ、いつでもいらいしゃいと心の扉を開いてくれている気がします。

きっちりしないと納得できないという几帳面なKさんですが、テレビが長時間ついていて「テレビがかわいそうやから消してあげて」と舌をペロッと出したりと、おちゃめな一面ものぞかせてくれます。



例えば野菜の切り方... スタッフの見本切りをまな板の上で定規のように合わせ正確に切られます。



「やっぱり笑って暮らすのが楽しいやん。」と笑って言うKさんの1日は、こうして過ぎていきます。



K.さんが夢の中から目が覚めるのは7時頃、身支度をするところから1日ははじまります。ドアをノックすると、決まってスカート姿で「おはようさん」と元気な声で出迎えてくれます。
「ズボンは嫌いで履かない!」と、こだわりを持っているKさんの徹底ぶりは生活の中にも見る事ができます。

グループホーム六尾の郷
Y.K. さんのある日

夕食を終えると、疲れた体を温かいお風呂で休めます。さっぱりとした表情で部屋に戻って行かれ就寝されます。



T.さん・S.さん・O.さん、おくつろぎの時間をパチリ

おやつは、手作りお菓子やみんなどお茶をたてるなどお楽しみの時間の1つになっています。



「これがしら?」とS.さん

昼から今日は買物に出かけました。「ちやうど園みがき粉がなかったの」とそれが良いのか吟味中...



真剣なまなざしのMさんとM.さん

ひと休みした後には、片付け、洗濯にと大忙しです。洗濯を干しに行く屋上は、生駒山・信貴山が一望できると入居者さんは大喜び。
食事は毎食、入居者さんとスタッフで作ります。何といっても大家族!!「ちやうどこれしてちやうど!」私はこれをして「いるから」と、さすがは料理経験者のみなさんです。チームワーク良くあつという間に出来上がりです。
もちろん味も絶品です。「おいしい」と毎回好評の事が出来ます。

グループホームいずみは、また1年も経たない新しい施設ですが、昔からの仲間のように、みなさん元気に過ごされています。
7時、どこからともなく「おはよう」と笑顔の挨拶が聞こえ1日が始まります。昨夜からの出来事を新聞で読む方、「よう眠れた?」とお茶を飲みながら団らんされる方、思い思いの過ごし方でフロアはにぎやかになります。朝食前に眠っている体をゆっくり動かし、待ちに待った朝食をいただきます。

グループホームいずみの1日

グループホーム六尾の郷 個性がいきる日々のひとこまご拝見

日常風景

後藤さんの若さ
には参ったあ〜



▲ G 氏

「わっはっは」とにぎやかな声が聞こえて窓から芝生をのぞくと、OさんとF(スタッフ)が相撲をとっていました!! 勝った方には「ご褒美あり」と知ると、がぜんやる気の二人。

「はっけよい、のこった!」押しの強いGさん、かたや技の藤山…軍配はどちらに…?! 写真の様子だと、どうやらGさんが勝利をおさめたようですね。

声を出して笑える瞬間がある、この喜びが私たちの活力となっています。



今年も一年、楽しく暮らしてたくさん
の笑顔の花が
咲きますように…

お誕生日会

年に1度誰もが迎えるお誕生日。グループホーム六尾の郷では、その特別な日をその人らしく迎えられるよう、個別にこだわったものを目指して取り組んでいます。

Yさんは、昔いろいろなお稽古ごとを楽しんでされてきた方で、特に日本舞踊や三味線は何十年もやってきたとのこと。

当日は、ラウンジで本氏の好きなコーヒーを飲みながらゆったりと過ごし、午後からの会を前に着物へ着替えた姿は美しく凛とされていました。

皆で作った花のブーケで気持ちが伝わり、まわりも涙をさそわれるような感動的なシーンでした。



▲ Y 氏 誕生日会

<人気メニューランキング>

- 1位 散らし寿司
- 2位 カレーライス
- 3位 茶碗蒸し
- 4位 親子丼
- 5位 ラーメン・うどんなど



お寿司・カレーライスが好評でした。他の意見としては、うなぎ丼や煮物などがありました。

特養のみなさんに聞きました!!



A 氏

ごはんおいしい
よ。いつも全部
食べてます!



I 氏

行事の時は
格別豪華で
おいしいよ!

共同クラブ

特養・六尾の郷で
実施しているクラブを
紹介します。

共同クラブは、ひとり1つの作品を残したり、みんなで1つの作品を作り展示しています。
細かい作業が脳の活性化になることや仲間と協力し制作・完成させることを目的としています。



▼ちぎり絵で描いた鶴と梅・松



▼割りばしを組み合わせて
部屋のかざりに

①風船に新聞紙を貼り付け土台を作る。

▼ここから作業を開始

1月から3月の共同クラブは、風船と新聞紙・色紙で鳥を作成!



▼クラブ風景



Yさんは、クラブの参加にとっても積極的で1枚1枚貼りつけられ「細かい作業が好きなの」とニコニコと笑っていました。

規則正しく紙をちぎる人や大きくちぎった紙をドバッと貼りつけられる人と個性もさまざまです。

この部分から入所者を中心に色紙をちぎる人と紙を土台に貼りつけていく人に分かれ、協力し作成していきます。



②乾燥した土台に色紙で彩る。



▲「出来へん」と言っていたKさんも周りの人につられてやり始めました

▼「ここに貼らう」と教えてくれるYさん



作業が進むと男性の入所者も職員のアドバイスに耳を傾け「ここに貼っていいかな」と真剣な様子。手が不自由な方にも職員にのりをつけた紙を手渡してもらい、土台にゆつくりと貼り付けられ、ちやうどしたリハビリにもなっています。



▲真剣に作業するYさんとSさん



▲見事!完成作品!!

今後入所者が真剣に取り組め達成感や喜びを感じてもらえるような企画を考えています。

③甲羅・頭・脚・尻尾を繋げる

▼Iさんは集
中し、一人で
完成させてく
れた



▲笑顔で作業するHさん

作業も大詰めに入りみなさん集中し、黙々と小さな尻尾や甲羅の作業に入り完成も間近です。

リフレッシュ教室で心身共に脳も若返りを!!

厚生労働省において、介護保険法の見直しが進められ、中でも介護予防事業がクローズアップされています。

泉南市を発信基地とした先駆的取り組みを実践した「物忘れ教室」。全国行政評価の高齢福祉部門で14位に躍進した原動力と確信しております。

また、在宅介護支援センター六尾の郷が地域で開催している「リフレッシュ教室」の有効性が注目され、この教室の果たす役割も期待するところと見えます。

今後ともご支援・ご協力をお願い申し上げます。

情熱いっばいの高齢障害福祉課
U課長代理より一言頂きました

リフレッシュ教室って何してるの?

在宅介護支援センター六尾の郷では、担当地区(市場・牧野・岡中・六尾)にて相談協力員・ボランティアの協力を得て、全8箇所の小地域でこの教室を開催しています。

●目的/高齢になっても心身共に、また脳も健康で過ごせるよう脳のリハビリを行い脳を活性化させ認知症の予防及び、身近な地域でさまざまな人と知り合い、支え合っていくネットワークを作り、地域から発信された情報に迅速に対応していくことを目的としています。

●内容/レクリエーションを通じて判断力・集中力・記憶力を鍛えるさまざまなメニューに挑戦。(100マス計算・クロスワード・かなひろい・間違い探し・ストローク)

各教室とも笑い声が絶えず、時には学習療法に頭を抱えながら参加される方もおられ、その意欲と熱心さに驚かされています。



砂川集会場でのリフレッシュ教室の様子

お問い合わせ 在宅介護支援センター 六尾の郷 S まで

砂川地区福祉小地域ネットワーク部

Fさんより

平成11年から砂川地区で「ほのほのサロン」を開いてきました。

このサロンを昨年7月より、在宅介護支援センター六尾の郷さんとの協力を得て「リフレッシュ教室」として開く事になり、今では男性の参加も増え総勢50名程の方が教室にいられています。

手芸をされていた方も、針から鉛筆に変え、簡単な計算やクロスワードに挑戦!始めは抵抗もあったと思いますが、回を重ねるに従い、脳の活性化・心のリフレッシュを確認されたのか、今では積極的に参加され、楽しみにされています。

住み慣れた地域でいつまでも健康で暮らせるよう、今後もご指導お願いします。

家族手記

特別養護老人ホーム六尾の郷
入居者・Kさん
ご家族様より

「母 故郷を離れて」

種子島で生まれ育ち、父のもとに嫁いでからは、書店を営み好きな畑仕事をしながら3人の子供を育て、舅、姑、障害者の義弟の最後を見届け、これからのという時に発病しました。「認知症」でした。

世間でいわれている症状が母にも見られるようになり、まさか大阪へ引き取ることになろうとは思いませんでした。家で診ることもできず、療養型病院のある病院へお世話になりました。

母であり、母でない姿を目の当たりにし、姉と2人で何度涙を流したかわかりません。縁あって「六尾の郷」にお世話になることができ、やっと母の居場所が決まり、胸を撫で下ろしているところです。

家族が面倒を見ることができない母を、丁寧に優しく接して下さるスタッフの皆様、心から感謝しています。

デイサービスセンター 六尾の郷 & あいびあつばさ

<利用者さん手作り作品コーナー>

デイサービスでは、好きな手芸を楽しんだり、みんなでひとつの物を作りながら過ごす「創作活動」の時間があります。今回、その時間で作られた素敵な作品をご紹介します。

実は、なぞり絵なんよ。でも思った色塗るのは難しおますな〜。



つばさ・Mさん

レザークラフトとは...革の彫刻みたいなもんなかな。自分だけのオリジナル作品っていうのがええんや。



つばさ・Sさん

最近、いろんな毛糸があるから楽しいよ〜。次は何を編もうかしら〜。



つばさ・Gさん



どんなものができるのかと、ワクワクしながら作ってますよ。

六尾・Tさん

色とりどりの花や、ちぎり絵がとてもきれいでしょ。

六尾・Kさん

毎月、みんなで作っている壁面です。

六尾・Sさん



出来上がりはとても感動。

六尾・Kさん



畳2枚分の大きなものができるんですよ。

六尾・Tさん

左側が「きつねの嫁入り」右側が「チューリップ畑」という作品です。



六尾・Aさん



早く来ないかなあ。

デイサービスセンター六尾の郷に住んでおります「イトシとコイシ」です。いつも2人で仲良く、のんびり暮らしております。

みなさんの元気な顔を見ることが私たちの日課なのです♪



掲示板

皆様の牛の声をお寄せ下さい!

- この「六尾だより」への皆様の記事を募集します。ご家庭同士の情報交換や、介護の体験記などなど、感想もお聞かせ下さい。

〒590-0514

泉南市信達金熊寺130番地

TEL (0724)-80-2850 (0724)-80-2851

FAX (0724)-83-3311

これであなたも “うんちく王”

その日にまつわる事を
スバリ! 申しあげます!

■ 4月7日 世界禁煙デーがスタート

禁煙活動は年々厳しくなりますよ!
“身体のためにも禁煙を!”



■ 5月30日 掃除を念入りにする日

5月30日をゴミ・ゼロと呼び掃除に熱を入れましょう! 常日頃のそうじも大切です!

■ 6月4日 虫歯の予防デー

この日から1週間は「歯の衛生週間」です。
めざせ80歳で20本の歯を!

■ 26日 露天風呂を満喫する日

6月26日にかけて露天風呂の日と制定。銭湯の中では無料もしくは格安で入れる所があるかも…。

■ 7月10日 納豆の日

かつては健康食品に納得する日と制定。その後納豆の日となる。納豆はタレを入れる前によくかき混ぜるとおいしく食べれるんです!

■ 8月10日 ハートの日

改めて心臓(ハート)について考え
いたわる日。心臓だけでなく思い
やりの心もね…。

